

製品安全データシート

【混合物用（塗料用）】

1. 製品および会社情報

製品番号： クロスシールド（整理番号： 0804）
会社名： 株式会社コートテック
住所： 〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川3-3-1 西山ビル4F
担当部門： 技術部
担当者： 咲間毅
電話番号： 045-910-6646 FAX 045-910-6647
緊急連絡先： 株式会社コートテック
緊急電話番号： 045-914-5211
製品の種類： 水系塗料
主な用途： 木工製品、その他

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

急性毒性経口： 区分外
急性毒性経皮： 区分外
急性毒性吸入（ガス）： 分類対象外
急性毒性吸入（蒸気）： 区分外
急性毒性吸入（粉塵）： 分類対象外
皮膚腐食性： 区分外
眼刺激性： 区分外
呼吸器感作性： 分類できない
皮膚感作性： 分類できない
生殖細胞変異原性： 分類できない
発がん性： 分類できない
生殖毒性： 分類できない
全身毒性（単回暴露）： 分類できない
全身毒性（反復暴露）： 分類できない
吸引性呼吸器有害性： 区分外
水生環境有害性（急性）： 区分外
水生環境有害性（慢性）： 区分外

【GHSラベル要素】

注意喚起語

GHS表示該当無し

- ・皮ふに触れたりするとかぶれを起こす恐れがある。
- ・取扱い作業場所は、火気のないところで行い、局所排気装置を設けて下さい。また、燃料には使用しないで下さい。
- ・塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- ・取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、保護手袋、前掛等を着用して下さい。
- ・容器からこぼれた場合には、布で拭きとって水をはった容器に保管して下さい。
- ・塗料の付着したウエスや塗料カス、研磨粉、スプレーダスト等は廃棄するまでは必ず水につけておいて下さい。
- ・取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- ・目に入った場合には、多量の水で洗ったあと、又誤って飲み込んだ時は、できるだけ早く医師の診療を受けて下さい。
- ・蒸気、ガス等を吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診療を受けて下さい。

- ・火災時には、炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いて下さい。
- ・よくフタをし、40℃以下の子供の手の届かない所へ保管して下さい。
- ・中身を使いきってから廃棄して下さい。
- ・シンナー遊び、汚れ落とし等本来の用途以外に使用しないで下さい。

3. 組成および成分情報

該当物質無し

4. 応急措置

目に入った場合

- ・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。
- ・出来るだけ速く医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合

- ・付着物を布にて素早く拭き取る。
- ・大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シンナーは使用しないこと。
- ・外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合

- ・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。
- ・嘔吐物は飲み込ませないこと。
- ・医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

消火方法

- ・適切な保護具（耐熱性着衣など）を着用する。
- ・可燃性のものを周囲から素早く取り除く。
- ・指定の消化剤を使用すること。
- ・高温にさらされる密封容器は水を掛けて冷却する。
- ・消火活動は風上より行う。

6. 漏出時の措置

- ・作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
- ・漏出物は密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。
- ・付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をすること。
- ・周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。
- ・スコップ、ウエス等で回収する。大量の流出には盛土などで流出を防ぐ。水での洗浄なども、河川等へ排出、環境汚染を引き起こす恐れもあり注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意

- ・換気の良い場所で取り扱う。
- ・容器はその都度密栓する。
- ・皮膚、粘膜、又は着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。
- ・取扱後は手・顔等を良く洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。

保管上の注意

- ・日光の直射を避ける。
- ・通風の良いところに保管する。
- ・盗難防止のために施錠保管する。
- ・凍らせないこと。

8. 暴露防止及び保護措置

暴露防止措置保護具

- ・取り扱いには保護メガネを着用すること。
- ・有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用すること。
- ・静電塗装作業を行う場合には、通電靴を着用すること。

9. 物質的及び化学的性質

状態：液体

臭気：

pH値：情報を有していない

融点：情報を有していない

沸点：情報を有していない

引火点：---

発火点：情報を有していない

爆発限界：情報を有していない

蒸気圧：情報を有していない

蒸気密度：

密度(比重)：1.02

溶解度：情報を有していない

n-オクタン-1-ル水分配係数：情報を有していない

分解温度：情報を有していない

その他：情報を有していない

10. 安定性及び反応性

反応性・安定性

接触による危険性物質：特に情報を有していない。

燃焼による有害性ガス：特に情報を有していない。

その他の反応性情報：特に情報を有していない。

その他危険性情報

- ・非該当

11. 有害性情報

製品に関する有害性情報

- ・腐食性がある。接触により、生体組織を破壊させる恐れがある。

12. 環境影響情報

水生環境有害性

- ・漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。特に、製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

13. 廃棄上の注意

- ・廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。
- ・容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
- ・排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する放棄に従って処理を行うか、委託をすること。
- ・「毒物及び劇物の廃棄の方法に関する基準」に従って処理をすること。

14. 輸送上の注意

共通

- ・取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。
- ・容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

陸上輸送

・消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従うこと。

海上輸送

・船舶安全法に定めるところに従うこと。

航空輸送

・航空法に定めるところに従うこと。

国連番号：----

指針番号：---

15. 適用法令

消防法：—

有機溶剤中毒予防規則：—

16. その他の情報

主な引用文献

- ・(社)日本塗料工業会 MSDS・ラベル作成ガイドブック [混合物用(塗料工)]
- ・(社)日本塗料工業会 MSDS用物質データベース(塗料用)
- ・(独)製品評価技術基盤機構化学物質安全性(ハザード)評価シート
- ・溶剤ハンドブック

注意

危険、有害性の評価は現時点で入手出来る資料、データに基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保障

をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特別な取扱いをする場合には用途・用法および状

況に適した安全対策を実施の上、取扱いには十分に注意願います。

すべての化学製品には未知の危険性・有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用各位の責任において、安全な

使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。